はたけは
ひろいな
おおきいな

2007.4

〒722-1701
広島県世羅郡世羅町小国 4648
TEL&FAX (0847)37-2153
E-Mail tonchan@y.email.ne.jp
URL http://www.asahi-net.or.jp/~VL6S-YMMT/

Yamamoto Famiry Farm
山本ファミリー農園

山本ファミリー農園は10才の誕生日を迎えました

今、咲こうとしているつぼみは、春の命のエネルギーそのもの。

広島市内からこちらに引越して来たときには２才だった次男のタクトは中学生に、長男のタカフミは高校２年生になりました。

「10才、おめでとうございます。ステキなプレゼントをお届けします」と、となり町のヤマグチさんからは、びっくりするような誕生日プレゼントが届きました！　なんと、やってきたのは砂利を積んだダンプカーと、パワーショベル。冬になるとどろどろになって、軽トラで走るとまるで泥んこラリーのようで大変だった作業場付近の通路に砂利を入れ、きれいに整備してくださいました。

10才は、1/2の成人式。とはいうものの、畑仕事は毎年、毎年が一年生。ここの土地で、その季節に無理なく作ることのできる野菜作りを、日々続けていくことが、次の10年につながっていくような気がします。よりワイルドに、じっくりと時間をかけて、おいしい野菜を作ります。これからも私たちの畑の野菜たちをどうぞよろしくお願いいたします。

次の10年も、一日一日のつみ重ね。

３月は、中頃まで寒い日が続きました。16日は3cmの積雪。

タマネギも雪をかぶりました。

ヒヨドリの群れ。白菜やホウレン草を食べ尽くす勢いで食べています。

春分の日を過ぎて、暖かくなってきました。（３月23日）

２月初めに種まきをしたキャベツの苗。（３月２日）

「あっ、モンシロチョウだ！」

３月になってすぐの日曜日、畑に来ていたタクトが大きな声で叫びました。ひらひらと宙を舞うモンシロチョウは、暖かな春がやってきた証拠なのですが、私には、…今年もまた、悪魔の使いがやってきた…という声に聞こえてなりません。キャベツが植えてあるトンネルの中で一匹、どうやって入り込んだのか、キャベツの苗を育てているハウスの中でも一匹…。小さな苗がアオムシに食われてしまわないように、毎日、目を凝らして苗をチェックします。２月初めに種をまいたキャベツの苗は３月末に露地の畑に定植し、虫よけのネットをかけました。収穫できるのは６月頃の予定です。

はいもっちゃんの畑の日記

2007.4

棟梁からのプレゼント

ご近所、大和町の山口さん。大工さん。

私が世羅で暮らし始めて知り合った夫婦。私のいなか暮らしを楽しくしてくれる二人。いくさんはお料理上手。とってもおいしく、おしゃれに野菜を食べて下さっている。

手ぎわよく進められていく作業に私たちは興味しんしん。

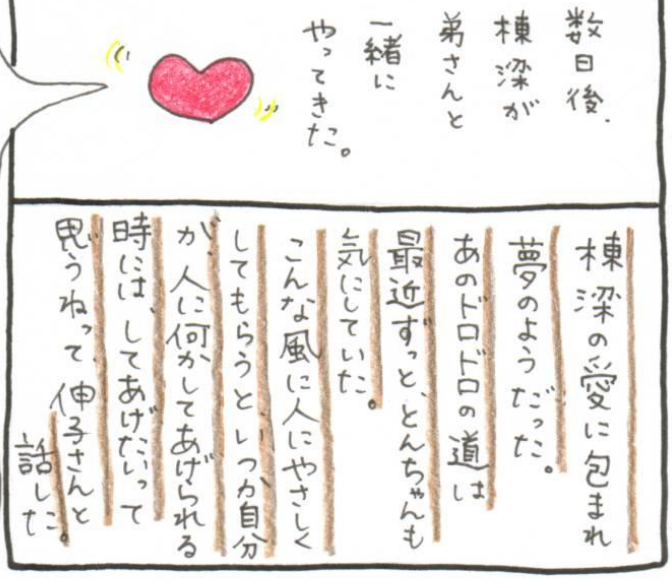
雨が降るとすぐに水がたまる。そこを軽トラで走るとまた穴が深くなって…

パワーショベルで平らにしたあとは、トントントントンかためる。

傾斜をみながら水が流れるように溝をつけた。

バラス（砂利）を入れて平らにしてかためて、できあがり

やったぁ〜ありがとう〜



数日後、棟梁が弟さんと一緒にやってきた。

棟梁の愛に包まれ夢のようだった。あのドロドロの道は最近ずっと、とんちゃんも気にしていた。こんな風に人にやさしくしてもらうとレっか自分が人に何かしてあげられる時にはしてあげたいって思うねって伸子さんと話した。

上手にできていた その日の時間…日曜がハロキン!!…数件に届け物の日々がつづきましたが、やっと最近畑に復活 ^^。腰をしっかりおとして 物をもつ!! 作業する!! そう心に言いきかせながら、作業による日焼けのこと。水をふくんだ重い泥を足で上げ、スコップをおさえていた その時間…日曜がハロキン!!…数件に届け物の日々がつづきましたが、やっと最近畑に復活 ^^。腰をしっかりおとして 物をもつ!! 作業する!! そう心に言いきかせながら、作業